

# 西鉄組合新聞

【発行所】福岡市中央区大手門1丁目4番16号  
TEL092-771-2931 西日本鉄道労働組合  
【編集発行者】川瀬 直之  
定価 1部 30円 送料共  
(この新聞は組合費の中から購読料を徴収しています。)



初日は、まず福岡空港にて出発式がおこなわれ、連合福岡青年委員会委員長による挨拶がありました。那覇空港到着後は、「ひめゆりの塔」にて、献花・見学をおこなった後、学芸員の方から沖縄戦について講演をしていただきました。その後、「平和の礎」に向かい、ガイドの方から解説をしていただきホテルへ。ホテルでは、全体夕食交流会・班別交流会をおこないました。

## 平和について学習を深めるとともに、他産別との交流を深める

**連合福岡**  
「ヤングカーニバル in 沖縄2016」開催  
開催日：9月3日(土)～5日(月)  
会場：沖縄県那覇市



2日目は、首里城(本部壕跡)、「辺野古視察・テヒチリガマ」を回り、午後からは「嘉数高台公園」・「糸数塚(アブチラガマ)」に向かい、それぞれガイドの方に案内をしていただきました。その後、ホテルにて班別学習会をおこない、班別交流として各班那覇市内にて交流をおこないました。最終日は、国際通りにて自由散策をし、福岡に帰りました。2泊3日と短い期間でしたが、沖縄戦跡やアメリカ軍基地などを巡り、平和について実りのある学習ができたことに加え、普段交流できない他産別との交流を深めることができました。



「戦争の真実を後世に」  
事業分会 松本万里奈

今回の参加を通じて、「平和の大切さ」を改めて勉強させていただきました。一番印象に残っている言葉は、「天皇万歳」などと言っていた方はおらず、「両親の名前を呼んで最期を迎えていた」という話でした。誰も望んで戦争なんてしたくありません。戦争を風化させないために、私たちが次の世代に正しい情報を伝えていく必要があると思います。

「平和の大切さを改めて学ぶ」  
博多分会 川島 雅之

「ヤングカーニバル in 沖縄2016」に参加して

### 「西鉄労組70年史」発刊のお知らせ

西鉄労組では、結成以来70年の足跡を記した「西鉄労組70年史」を発刊しました。内容については、「西鉄労組50年史」を要約したうえで、それに続く1996年度から2015年度までの20年を中心に、新たに執筆しました。各分会・出向班に送付しているので、職場で是非ご覧ください。

最初から戦うために生まれてきた者はいない。今回、学んだ中で一番胸に突き刺さった言葉です。戦跡を巡ることで、命の大切さを再認識するとともに、戦争について真実を後世に伝えていく必要性を感じました。

歴史を風化させないためにも平和について周囲と共有していきたいと思えます。また、今回の産別交流で出来た人の輪を大切にしていきたいです。

「天井のドラム缶に衝撃」  
筑紫東務分会 江崎 駿

今回、参加して、今までの沖縄のイメージが全く違うものとなりました。特に、糸数塚でのガイドさんの話はとても生々しく、今でも爆風が飛んだドラム缶が天井に張りついていることに衝撃を受けました。

「戦跡を巡るなど、貴重な体験」  
事業分会 檜沢 友里

また、他の産別との交流では、様々な職種の方から話を聞くことができ、視野が広がりました。



「敬称略 順不同」

- 団長 正 事業開発部
- 副団長 山本 義美(西鉄労組)
- 金堀 博雄(日米協会事務局)
- 尾藤 正賢(柏原営業所)
- 志田 祐介(土井営業所)
- 焼山 広幸(那珂川営業所)
- 大原 隆洋(金武営業所)
- 津留 幸信(博多営業所)
- 三ツ木 進(松原営業所)
- 澤村 秀徳(香椎浜営業所)
- 中村 真寛(柳川乗務所)
- 津村 綾子(柳川乗務所)
- 中島 勇一郎(筑紫東務所)
- 石橋 可奈子(筑紫東務所)
- 高井 良洋(筑紫工場)
- 平田 遼(西鉄アノサレ工)
- 高尾 清治(西鉄アノサレ工)
- 原田 淳一(国物西日本 開発課)
- 金納 敦子(庶務課)
- 加藤 大樹(庶務課)
- 樋口 宗信(庶務課)

「第7期・第8期熊本震災復興ボランティア」参加者名簿  
実施日：9月10日(土)

「第7期・第8期熊本震災復興ボランティア派遣」  
派遣日：9月18日(日)



「敬称略 順不同」

- 団長 剛(西鉄旅行)
- 副団長 佐藤 剛(西鉄旅行)
- 高木 幾朗(西鉄労組)
- 内山 真太郎(西鉄不動産)
- 姫野 知一郎(西鉄情報システム)
- 山口 慶直(春日原連立工事事務所)
- 迫野 清香(庶務課)
- 東 賢一(西鉄エムテック)
- 小田村 恭司(宇美営業所)
- 星野 正茂(吉岐営業所)
- 村上 裕之(愛宕営業所)
- 三舌 鎮孝(早良営業所)
- 黒木 忠由(早良営業所)
- 一ノ瀬 厚(新宮営業所)
- 鹿子 島真哉(柳川乗務所)
- 藤野 寛士(筑紫工場)
- 花島 健志郎(筑紫工場)
- 石田 昌法(筑紫乗務所)
- 村山 寿也(筑紫東務所)
- 森田 匠亮(信号通信保全係)
- 樋口 宗信(庶務課)

「第8期・第9期熊本震災復興ボランティア」参加者名簿  
派遣日：9月18日(日)

「第7期・第8期熊本震災復興ボランティア派遣」  
派遣日：9月18日(日)

第21次九州田主丸隊

「中国クブチ沙漠植林ボランティア」に参加して

小さな努力を次世代へ繋ぐことが重要

筑紫乗務分会 神宮 竜弥

今回、私は田主丸緑の応援団(第21次九州田主丸隊)の一員として、8月16日から22日にかけて、内モンゴルのクブチ沙漠植林ボランティアに参加させていただきました。この活動は、沙漠の緑化を目的とするほかに、中国との友好を深める意味も込められています。団員は、中学生4名を含む12名と過去最少人数でしたが、横浜から来た方もおられるなど、団員の植林ボランティアに対する意識の高さを感じました。

福岡を立ち、大連を経由して北京へと向かいました。上空から見ると北京の街並は、無数の自動車がいっしょに列をなし、高層ビルが所狭しと立ち並び、まさに大都市を象徴しているようでした。その一方で、路地裏には昔ながらの建物が軒を連ね、今もなお、そこが生活の場となっていました。



後列右から2人目が神宮さん



植林作業

「深刻な砂漠化が浮き彫り」

植林現場に着くと、まず現地スタッフの指導のもと、「沙漠ウオッチング」と称し、クブチ沙漠を実際に自分の足で歩き、そこに生息する植物の生態を教わりました。360度一面に広がる砂景色。一瞬その広大さに感じずにはいられませんが、その反面、砂漠化の深刻さが浮き彫りになった瞬間でもありました。植林活動は、参加者全員が結束し、2日間で350本のポプラの植林と、10年以上前に田主丸隊が植林したポプラの木の剪定作業をおこないました。

「緑化には植林した後が大切」

このクブチ沙漠には、年間何十組ものボランティア団体が植林に訪れていますが、まだまだ緑が足りないのが現状です。また、「植林＝緑化」ではないのです。植林後の手入れがなければ、



緑溢れる場所へと変化を遂げることはできません。その支えとなるのが現地スタッフの方々です。降雨が少ないため、植林後の水撒きや剪定後の枝を活用して流砂防止などの作業をおこなうなど、「ポプラのケア」をスタッフわずか3人でおこなっていると聞いて大変驚きました。

「日頃から環境問題を意識」

今日の世界は、地球温暖化が深刻化し、日本においても毎年大量の黄砂が空を覆っています。こうした環境問題を少しでも緩和させるために、植林活動は必要不可欠な存在であると実感しました。小さな努力が大きな成果を得るまでには、膨大な時間と人々の理解ある協力が重要であると思います。7日間、貴重で有意義な経験を積ませていただき、ありがとうございました。「自分自身にできることは何か」を常に心に留め、この経験で得たものを次の世代へと受け継いでいくことの必要性を強く感じました。



350本のポプラを植樹

今度は、鉄道部門が大活躍! ~北筑後地域労福協ボウリング大会~

9月16日(金)、「北筑後地域労福協交流ボウリング大会」が、久留米市にて開催された。西鉄労組からは、筑紫乗務分会と筑紫工場分会が参加し、団体戦で2位、個人戦では優勝を飾った。4名8ゲームの合計スコアで争う団体戦では、筑紫乗務分会(田口さん・猪口さん・高木さん・相馬さん)が、優勝にわずかにとどかず2位。2ゲームの合計スコアで争う個人戦では、高木さんが2位に20点以上の差をつけて見事に優勝。各選手が実力を遺憾なく発揮し、「福岡地域労福協 ボウリング大会」で自動車部門が活躍したのに続き、好成績を収めた。

【団体戦】8ゲーム

優勝	ランテック労組	1512点
準優勝	西鉄労組 筑紫乗務分会	1476点
第3位	久留米市労連	1201点

【個人戦】2ゲーム

優勝	高木亮磨(西鉄労組 筑紫乗務分会)	437点
準優勝	片山裕二(ランテック労組)	414点
第3位	近藤成勝(ランテック労組)	381点



【団体戦】8ゲーム

MANGA まんがタイムズ TIMES

漫画サークルでは、4月に発生した熊本地震からの復興を応援する作品を製作し、九州地連第72回定期大会教宣展にて、作品が展示されました。

津崎則光 (津崎則光)

四反田健 (筑紫乗務分会)

神宮竜弥 (筑紫乗務分会)

岩井勝紀 (筑紫乗務分会)

成松伸也 (金武分会)

萩峰 隆 (筑紫乗務分会)

※漫画サークルでは、随時入会を受け付けております。興味がある方は、教育宣伝部担当...川瀬まで、お気軽にご連絡ください。

「新井ふみ子」候補を国政へ! 衆議院福岡6区補欠選挙 10月23日投開票

西鉄労組は、福岡6区補欠選挙に、民進党から候補予定の「新井ふみ子」氏を組織外候補として推薦決定しています。私たち働く者の視点に立った政策・制度要求実現に向けて、組合員の皆様のご支援をよろしくお願いいたします。また、福岡6区(久留米市、小郡市、うきは市、大川市、大刀洗町、大木町)に、ご親戚やご友人がいらっしゃる方は、「新井ふみ子」候補へのご支援をお伝えいただけますよう、よろしくお願いいたします。

